

発行日：令和６年５月２３日（木）

発行者：いたがき　あや

青森県総合学校教育センター

教育相談課　研究員

あんしん通信

「あんしんたいむ③」～友達を知ろう 同じを見つけよう～

3回目の活動になりました。この時間にも慣れてきたのか、教室に行くと子どもたちから気さくに声を掛けてくれます。「この人は大丈夫」と感じてくれているのかもしれません。今回は、私よりもっと多くの時間を過ごしている友達のことを知るための活動として、「同じ」を見つけるゲームをしました。次回行う「違う」を見つける活動ともつながっていく予定です。

人, 子供, 屋内, 少年 が含まれている画像

自動的に生成された説明おもちゃで遊んでいる子供

低い精度で自動的に生成された説明机の上に座っている子供たち

中程度の精度で自動的に生成された説明交流会でも少しだけ体験していただいた「探偵」ゲームに挑戦。

テーブルの上に立っている子供たち

低い精度で自動的に生成された説明机の上に座っている子供たち

低い精度で自動的に生成された説明

机の上に座っている子供たち

低い精度で自動的に生成された説明机の上に座っている子供たち

低い精度で自動的に生成された説明

人, 子供, 屋内, テーブル が含まれている画像

自動的に生成された説明

壁の前に立っている女の子

中程度の精度で自動的に生成された説明

一人でも正解したら名探偵ということで、選ばれたたくさんのかわいい名探偵たち。

白い壁の前に立っている女の子

中程度の精度で自動的に生成された説明ドレスを着ている男の子

自動的に生成された説明白い壁の前に立っている子供

低い精度で自動的に生成された説明鏡の前に立っている子供

中程度の精度で自動的に生成された説明人, 屋内, 持つ, 少年 が含まれている画像

自動的に生成された説明ポーズをとっている女の子

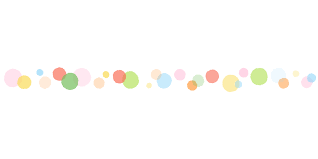
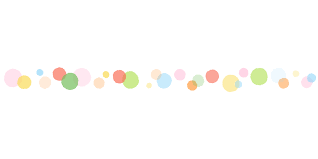
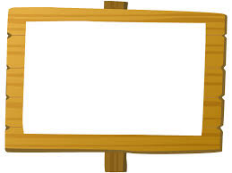
中程度の精度で自動的に生成された説明手に持った少年

中程度の精度で自動的に生成された説明人, 屋内, 若い, 少し が含まれている画像

自動的に生成された説明

ピンクのドレスを着た女の子

中程度の精度で自動的に生成された説明



今日の

ワンポイント

「同じ」を知ること、受容すること

伝わった　５　４　３　２　１　伝わらなかった

○お子さんの活動の様子が伝わりましたか。

大人でも自分と誰かの共通点があると、ほっと安心するものです。ある研究によると、児童が学校において安心感を得るためには、自分自身が受容されたり、承認されたりする経験が必要であるとされています。そこで、２回に分けて「同じ」と「違う」を見つける活動をする中で、自分や相手を知りながら、どんな自分も大切にされる存在であることを伝えていきます。自分に自信をもち、自己肯定感の向上へとつながっていくことにつながればと考えています。

○ご家族の同じところは見つけましたか。



たくさんある　　　５　４　３　２　１　　少しある

次回は５月３０日（木）です。あんしんファイルは、５月２８日（火）までに学校に持たせてください。

次回は５月１日（水）です。あんしんファイルは４月３０日（火）までに学校に持たせてください。

問題　「ゲーム」

やってみよう、話してみよう

うらにある「カード」をみてください。おさんはでしょう。  
おさんにえをえてもらってくださいね。

チャレンジ　「し」

みんなにすることをつけてみてください。

　　例）ねこより、がなどでもよいです。であれは？これは？と

　　　　してみると、ながつかるかもしれません。

わがは

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　です。

感想・ご意見自由記述欄

手に持った少年

低い精度で自動的に生成された説明白い壁の前に立っている子供

自動的に生成された説明白い壁の前に立っている子供

中程度の精度で自動的に生成された説明ポーズをとる女性

中程度の精度で自動的に生成された説明白い壁の前に立っている女の子

中程度の精度で自動的に生成された説明ポーズをとっている少年

中程度の精度で自動的に生成された説明ポーズをとっている女の子

中程度の精度で自動的に生成された説明白い壁の前に立っている子供

低い精度で自動的に生成された説明ポーズをとっている少年

低い精度で自動的に生成された説明

アンケート